

1. 平成 29 年度部門目標

- ・ 質の高い給食提供
- ・ 効果的な栄養指導
- ・ 他職種と連携した医療の質の向上
- ・ 診療報酬の算定目標を根拠と共に提示
- ・ 安全管理体制の強化

2. 業務体制・スタッフ

病院職員：管理栄養士 4 名（1 名時短勤務） 非常勤管理栄養士 1 名
 委託職員：管理栄養士 2 名 栄養士 4 名 調理師 4 名 調理員 8 名

3. 業務実績

《給食実績》 給食提供数：141672 食（前年比 107.1%）

調乳本数：80014 本（前年比 106.9%）

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
提供食数 (特食・調乳含)	154130 食	158337 食	146011 食	132229 食	141672 食
特別食	35933 食	42822 食	38200 食	32760 食	34495 食
特別食割合	23.3%	27.0%	26.2%	24.8%	24.3%
調乳本数(小)	61783 本	63956 本	70990 本	62381 本	64688 本
調乳本数(大)	16020 本	15259 本	10481 本	12453 本	15326 本

《栄養食事指導（加算）》 指導件数：1613 件（前年比 105.8%）

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
入院	416 件	792 件	662 件	591 件	612 件
外来	819 件	1013 件	825 件	933 件	1001 件
合計	1235 件	1805 件	1487 件	1524 件	1613 件
1 栄養士当たり	247 件	300 件	212 件	305 件	330 件

《NST 加算》 算定件数：107 件（前年比 2675%）

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
算定数	447 件	309 件	341 件	4 件	107 件

4. 平成 29 年度の総括

昨年度からの新体制のもと、栄養科の 2 大業務である栄養管理と給食管理の質を向上するよう努めてきた。

まず昨年度に引き続き、業務整理により捻出したマンパワーを効率的に運用することを目指した。これにより栄養指導の実施可能件数や食事調整への介入頻度などを引き上げ、栄養管理業務を拡張することができた。

また給食管理においては、各種作業マニュアルを精査し、安全管理方法の確認と併行して給食提供品質の底上げを目指した。これについては日々の品質点検などから一定の手応えを得られたが未消化の課題を残している状況にある。

5. 今後の目標

- ・質の高い給食提供
- ・効果的な栄養指導
- ・他職種と連携した医療の質の向上
- ・具体的な業績目標を設定
- ・安全管理体制の強化

上記の他、臨床業務の充実に繋がるよう、所属栄養士の自己啓発を支援していく。給食については、入院患者様への嗜好調査結果からも有益な情報が得られているため、品質維持・改善に繋げていけると考えている。また、各種マニュアルの整理も併行して進めたい。

昨年度、栄養指導実施件数など業績目標の設定根拠として、他施設の稼働状況との比較分析ソフトを活用することを目指した。これにより当科を評価するに有用なデータを得られたが、十分に検討するところまで踏み込めなかったため、来年度も課題とした。